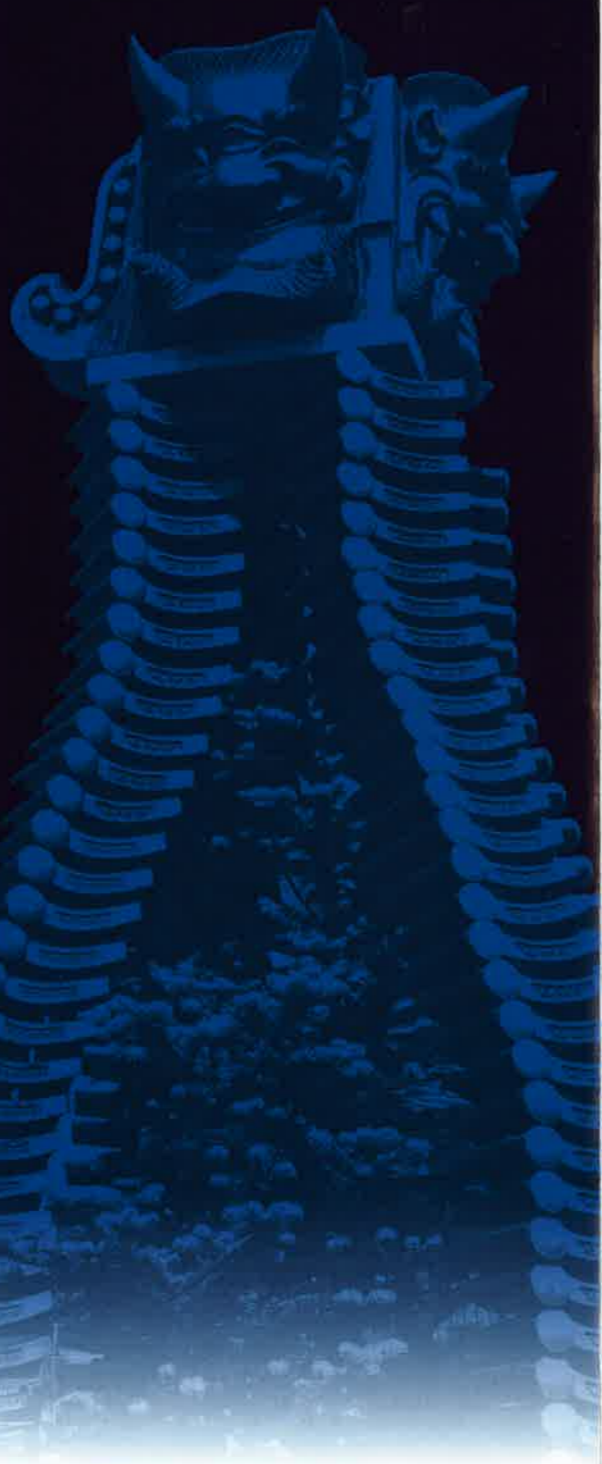


地域ブランド登録第5043343号

地域ブランド

安田瓦



名瓦とよばれるには、
作り手の熱き思いがある。

土と
炎と
技と。



安田瓦協同組合

新潟県阿賀野市保田7372番地
TEL 0250-68-2112 FAX 0250-68-2116



<http://www.yasudakawara.jp/>

選ばれた卓越の証し。

越後に名瓦あり。良質な粘土に恵まれた安田の地で天保年間(1830)から生産されたと伝えられ、その技術は匠から匠へ受け継がれ、制作行程が機械化された今、最新鋭設備とともに全国屈指の高品質な瓦ブランドとして高い評価を受けています。特徴は曲げ強度が高く吸水率が低いので耐雪や凍害、暴風や塩害など日本海側特有の気象条件に適した抜群の強度、防水性を誇っています。本来の風格ある鉄色に加え、近年ではモダンな現代建築に映える新たな赤色瓦や施工法も工夫し、時代のニーズに合わせ普及はかっています。

安田瓦の「守る」技術

JIS規格より高水準のクオリティ。

断熱・遮音性

堅く機密性に富み、高い断熱・遮音性

強度・耐圧

1200度以上の還元焼成により焼き締められた強度・耐圧

※稲葉瓦で120kg以上ですが、安田瓦は250～300kg以上の荷重に耐えることが実証されています。

防水性

吸水率3～6%以下とJIS規格12%以下を大幅に上回る抜群の防水性

バリエーション

伝統の鉄色やモダンな赤色
住まいの個性に合わせて選べる色彩

耐雪性

厳しい雪国の条件下で降霜・雪・凍害にも耐える高性能

耐火性

火の粉が飛んできて大丈夫、耐火性に優れた防災瓦

耐久性

耐久年数が長くメンテナンスも容易で経済的

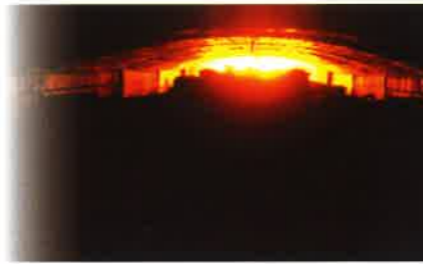
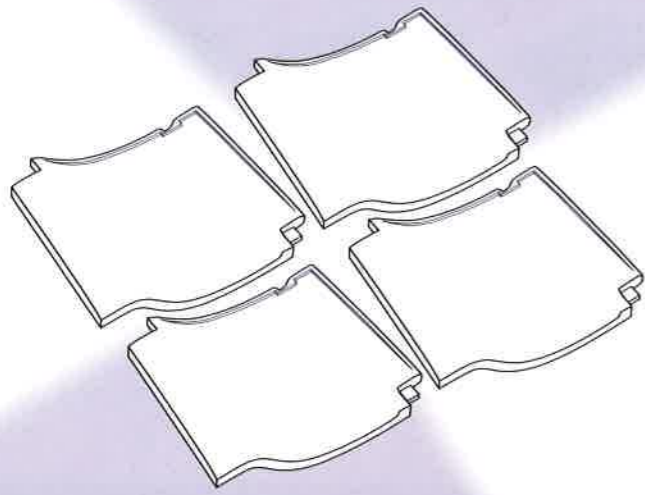
越後の逸作。

越後の瓦と問えば、安田瓦と誰もがいう。厳しい雪国の気候条件と豊かな自然風土、粘り強い県民性が全国屈指の優れた瓦を生み出しました。

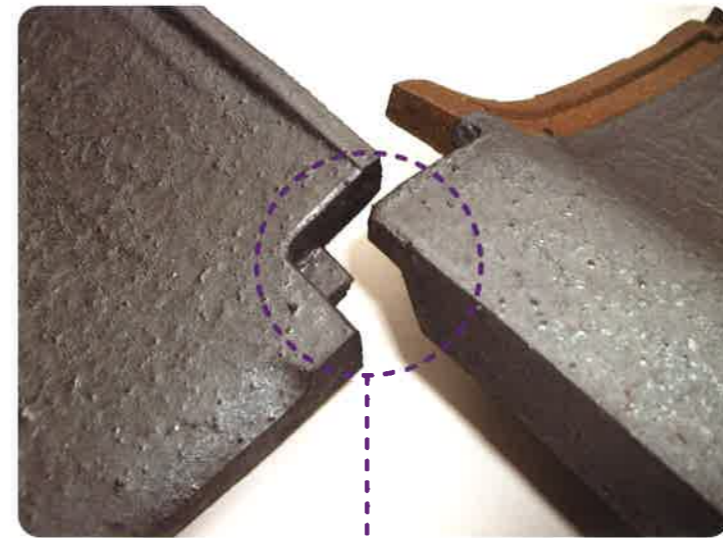
たゆみない研鑽により培われてきた技術と品質。

その素晴らしさは設計・施工、施工主と関わる人々の高評価と、多岐に渡る建築物において

実証されています。



地震や風にも安心。



裏面にも施釉

ジョイントロック構造を採用し、瓦同士をしっかりと固定。抜群の耐震・耐風効果を実現します。

制作行程

出荷 < 選別検査 < 焼成 < 施釉 < 乾燥 < 成型 < 土練 < 原土処理

施工

瓦の算出 < 下地張り < 瓦割り < 瓦揚げ < 地葺き < 棟巻き < 漆喰塗り < 点検掃除

図面から瓦を算出するために必要箇所の寸法を取り、種類別に数量を拾い出します。

縦横に瓦が葺き収まるように割り付けをします。指定、または希望の屋根下地材を野地板の上に張ります。

縦横に瓦が葺き収まるように割り付けをします。

必要な箇所に必要な量の瓦を屋根に揚げます。

角瓦・軒瓦・抽瓦の順で指定。また、希望により駒止、輪型を入れて釘または銅線で止めながら葺きます。

棟瓦(大小のし、丸平冠)で収めます。

必要箇所に漆喰を塗ります。

収まりの点検と瓦に付着したものを取り除き、完了です。



海津鬼



経ノ巻



冠



ヒモ付袖瓦



袖瓦



ウラク一文字軒瓦



ヒモ付一文字軒瓦



一文字軒瓦



紋付軒瓦



輪型雪止



平瓦
(黒系・受注生産)



平瓦(赤茶系)



平瓦(鉄色)



信頼のブランド
質実

和風建築
粹

形状と色彩の優
美

歳月を重ねて、
伝統を守る。

城や神社、仏閣、武家屋敷等、いしえから伝わる
日本建築には松をはじめ原木や塗り壁、石材等、
選りすぐられた材料を使い、
より高度な匠の技術が求められます。
高品質と厳しい審査条件を満たしたものが選ばれる、
その言に安田瓦は多数採用され今日に至っています。
安田瓦はまさに建築美と技の粋、
その揺るぎない価値は今後も
けっして変わることはありません。